

盛岡南公園球技場照明設備整備事業

優先交渉権者審査基準

令和2年5月

盛岡市

## 目次

1	審査の枠組み	1
(1)	優先交渉権者選定基準の位置付け	1
(2)	審査方法	1
(3)	審査体制	1
2	優先交渉権者の決定までの手順	2
(1)	審査の手順	2
(2)	参加資格審査	3
(3)	提案金額の確認	3
(4)	技術提案書の確認	3
(5)	要求水準の確認	3
(6)	加点項目審査	3
(7)	最優秀提案等の選定	4
(8)	優先交渉権者等の決定	4
3	加点項目審査	5
(1)	加点項目審査の項目別配点	5
(2)	提案金額以外に関する審査項目	5
(3)	提案金額以外に関する審査項目の得点化方法	7
(4)	提案金額の得点化方法	7

## 1 審査の枠組み

### (1) 優先交渉権者審査基準の位置付け

本優先交渉権者審査基準（以下「審査基準」という。）は、盛岡市（以下「市」という。）が盛岡南公園球技場照明設備整備事業（以下「本事業」という。）を実施する事業者の募集及び選定を行うに当たって、公募型プロポーザルに参加しようとする者（以下「参加者」という。）に告知する、実施要項と一体のものである。

審査基準は、優先交渉権者を決定するに当たって、参加者のうち最も優れた提案を行った者を客観的に評価・選定するための方法及び基準等を示し、参加者の行う提案に具体的な指針を与えるものである。

### (2) 審査方法

本事業は、実施設計業務、工事施工業務及び工事監理業務の各業務を通じて、事業者に効率的かつ効果的なサービスの提供を求めるものであり、事業者の幅広い事業能力を総合的に評価することが必要である。したがって、市は、競争性の担保及び透明性の確保に配慮した上で、公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を決定する。

### (3) 審査体制

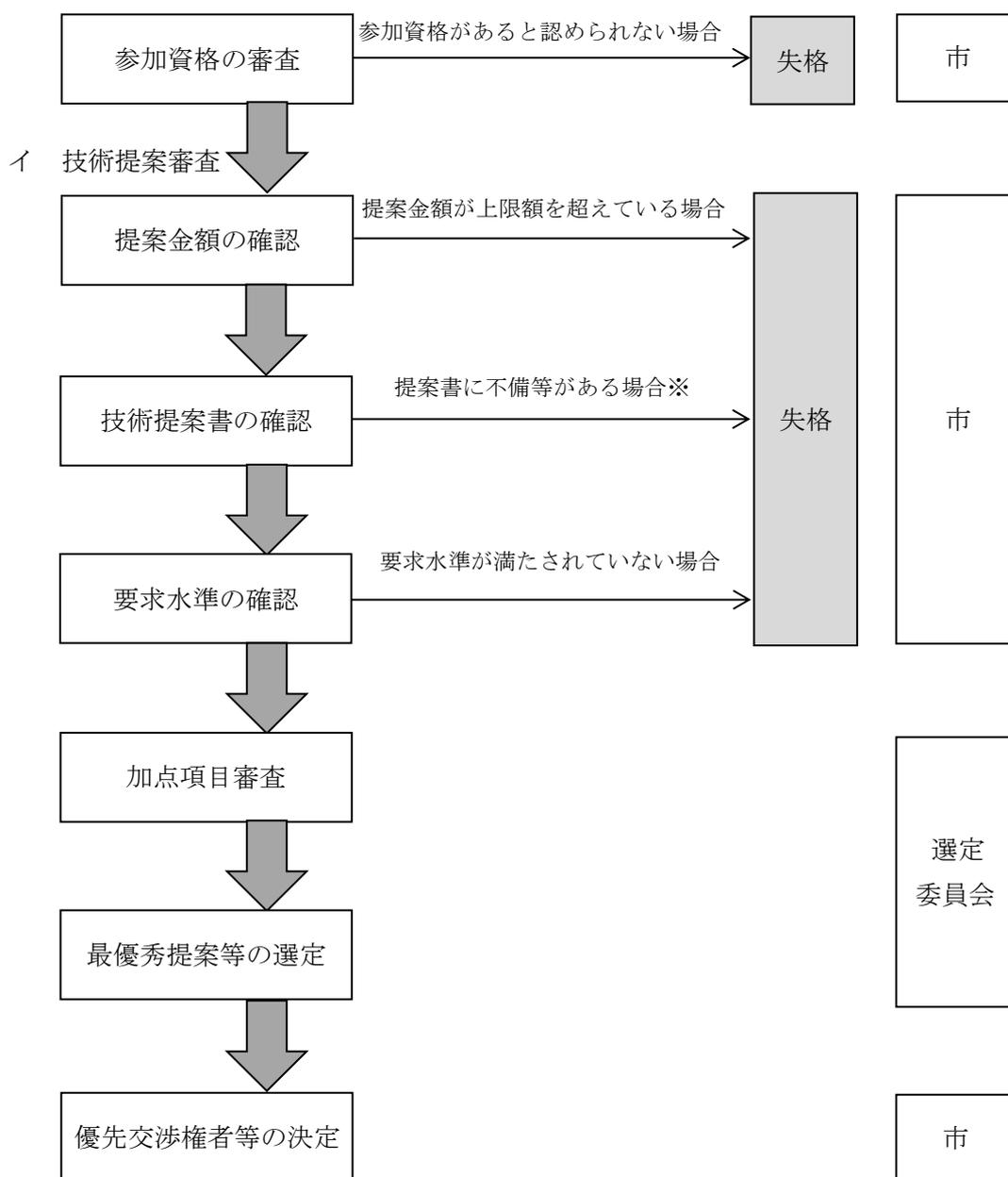
参加者から提出された提案書については、「盛岡南公園球技場照明設備整備事業事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において審査を行い、最優秀提案を選定する。市は、その審査結果を踏まえて、優先交渉権者を決定する。

## 2 優先交渉権者の決定までの手順

### (1) 審査の手順

本事業における優先交渉権者の決定は、公募型プロポーザル方式に基づき、次の手順で実施する。なお、図中右囲みの「市」又は「選定委員会」は、手続の実施者を示すものである。

#### ア 参加資格審査



※失格とすることがある。

## (2) 参加資格審査

市は、参加表明書等提出時の提出書類から、実施要項に記載した第3の4「参加者の資格要件」について確認し、その確認結果を各コンソーシアム（企業連合）の代表者に対して通知する。参加資格要件を満たしていない場合は、失格とする。

## (3) 提案金額の確認

市は、参加者の提案価格が上限額を超えていないことを確認する。提案価格が上限額を超えている場合は、失格とする。

## (4) 技術提案書の確認

市は、参加者に求めた提案書類が全て揃っていること、指定した様式に必要な事項が記載されていること、提案書の頁数が指定した頁数制限を超えていないこと等、書類に不備がないことを確認する。書類に不備がある場合は、失格とすることがある。

## (5) 要求水準の確認

市は、参加者から提出された技術提案書の各様式に記載された内容が要求水準を満たしていることを確認する。要求水準が満たされていない場合は、失格とする。

## (6) 加点項目審査

選定委員会は、技術提案書に記載された提案金額以外の提案内容及び価格提案書に記載された提案金額について、加点項目審査として総合的に審査を行う。

提案金額以外の提案内容については、3(3)の提案価格以外に関する審査項目の得点化方法に従って、提案価格については、3(4)の提案価格の得点化方法に従って、それぞれ得点化する。選定委員会は、提案金額以外に関する審査項目の得点と、提案金額に関する得点の合計（以下「評価点」という。）が最も高い提案を最優秀提案として、次に高い提案を優秀提案として選定する。

なお、評価点が最も高い同点の提案が2つ以上ある場合は、当該提案をした者にくじを引かせて最優秀提案を選定する。

## (7) 最優秀提案等の選定

選定委員会は、以上の審査の結果を踏まえて、最優秀提案及び優秀提案を選定する。

## (8) 優先交渉権者等の決定

市は、選定委員会の審査結果及び選定結果を踏まえて、優先交渉権者及び次点を決定する。

### 3 加点項目審査

選定委員会は、要求水準の確認をした提案について、加点項目審査を行う。

#### (1) 加点項目審査の項目別配点

加点項目審査における、項目別の配点は次のとおりとする。

審査項目	配点
提案金額以外に関する審査項目	180点
ア 事業実施体制	20点
イ 適切な工程・計画	20点
ウ 円滑な競技運営に対する配慮	20点
エ コスト削減に対する創意工夫	30点
オ 保守管理に対する配慮	20点
カ 照明設備の幅広い活用	40点
キ 環境に対する配慮	30点
提案金額	20点
合計（評価点）	200点

#### (2) 提案金額以外に関する審査項目

提案金額以外に関する審査項目の詳細は、次のとおりとする。

##### ア 事業実施体制（20点）

審査の視点	配点	対応様式
本工事の専門性に対応した事業実施体制を構築しているか。	10点	様式7-1
業者選定等にあたり、市内企業の活用に十分配慮しているか。	10点	

##### イ 適切な工程・計画（20点）

審査の視点	配点	対応様式
設計・施工一括方式のメリットを生かした工期短縮に努め、完成期限の令和3年3月7日までに工事を完了できるか。	10点	様式7-2
本施設は当該工事期間中も利用されるため、施設の運営及び利用に支障のないよう工程等を配慮しているか。	10点	

#### ウ 円滑な競技運営に対する配慮 (20 点)

審査の視点	配点	対応様式
Jリーグのスタジアム検査要項及びサッカースタジアムに関する各種基準等に配慮した整備内容となっているか。	10 点	様式 7-3
上記の各種基準等を満たすスタジアムとしての機能を有した上で、従来から開催されてきた各種大会、イベント等の運営に支障のないよう配慮しているか。	10 点	

#### エ コスト削減に対する創意工夫 (30 点)

審査の視点	配点	対応様式
要求水準を遵守しながら、イニシャル・ランニングコスト削減のための創意工夫をしているか。	30 点	様式 7-4

#### オ 保守管理に対する配慮 (20 点)

審査の視点	配点	対応様式
日常的な利用のほか、故障時の対応など、保守管理体制に対して十分配慮しているか。	10 点	様式 7-5
使用機器は、耐久性、耐候性、メンテナンス性等に対して十分配慮しているか。	10 点	

#### カ 照明設備の幅広い活用 (40 点)

審査の視点	配点	対応様式
従来から開催されてきた各種大会、イベント等の賑わいをサポートするとともに、当該施設でこれまでにない魅力あるイベントの開催・誘致に資するよう、幅広い利用を想定した創意工夫がされているか。	40 点	様式 7-6

#### キ 環境に対する配慮 (30 点)

審査の視点	配点	対応様式
地球環境はもとより、本市及び当該地域の気候風土、公園としての特性等、環境全般に十分配慮した計画としているか。	10 点	様式 7-7
周辺の住宅地等に対する光、騒音、汚染、電波障害等の影響についてきめ細かく検討し、十分配慮した上で、可能な限り低減する計画としているか。	20 点	

### (3) 提案金額以外に関する審査項目の得点化方法

提案金額以外に関する審査項目の審査では、それぞれの審査項目について、次に示す5段階評価により採点する。

判断基準	評価	得点化方法
当該項目について、優れている点が多数見受けられる	A	配点×1.0
当該項目について、優れている点が見受けられる	B	配点×0.8
当該項目について、優れている点がやや見受けられる	C	配点×0.5
当該項目について、優れている点があまり見受けられない	D	配点×0.3
当該項目について、優れている点が見受けられない	E	配点×0.0

### (4) 提案金額の得点化方法

提案金額の得点は、次に示す式により算出する。

$$\text{提案金額の得点} = \text{全参加者中の最低提案金額} \div \text{各参加者の提案金額} \times \text{提案金額の配点}$$